

3月9日～18日

平成22年第1回定例会

会

議

平成22年第1回定例会が、3月9日から18日までの10日間の会期で開催されました。

審議されたのは、平成22年度各会計予算など議案32件、同意5件、報告2件、意見書案1件で、いずれも原案とおり可決されました。

その主な内容についてお知らせします。

なお、町長の施政方針および教育行政執行方針、平成22年度各会計予算の概要は、後日発行する広報あつしま別冊「農の里あつしま」平成22年度執行方針と予算一でお伝えします。

議案

平成22年度予算各会計総額で79億7,680万円

平成22年度一般会計予算は、63億3,000万円、前年度に比べて12億5,400万円の増額（24.7%）になりました。

特別会計（国民健康保険事業、老人保健、後期高齢者医療、介護保険事業、簡易水道事業、公共下水道事業）の予算総額は、16億4,680万円、前年度と比較すると6,290万円減少（△3.7%）しました。

平成22年度の一般会計と特別会計を合わせた予算総額は、79億7,680万円で、21年度と比べ11億9,110万円の増額（△17.6%）となりました。

予算などに関する詳細は、後日発行する「農の里あつしま」平成22

年度執行方針と予算」をご覧ください。

21年度一般会計予算58億3,139万9千円に

21年度厚真町一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ、1億4,297万4千円が追加され、総額で58億3,139万9千円になりました。補正された主なものは、次のとおりです。

- 【追加】
 - 財政調整基金積立金 6,502万3千円
 - 地域振興基金積立金 7,509万1千円
 - 町エンゼル基金積立金 3,010万1千円
 - 子ども手当システム構築事業 329万7千円
 - 太陽光発電施設整備整備事業（中央小学校） 4,020万円
- 【減額】
 - 本郷公営住宅建設事業 △2,740万8千円

厚真ダムキャンプ場を廃止するため条例の一部改正

厚真ダム建設に伴い大型工事車両の往来が頻繁で、一般車両の安全確保が困難であることから、平成20年度から厚真ダムキャンプ場を休止していました。

また、付帯施設であったバンガローも既に解体され、キャンプ場としての機能を果たすことができないことから、同キャンプ場を廃止するための、厚真町野営場設置の一部が改正されました。

重度心身障害者医療費の助成対象を拡大

身体障害者福祉法施行規則の一部改正により、本町の重度心身障害者医療費の助成制度で受給対象者のうち、3級の内部疾患に肝臓機能障害を加えるため、厚真町重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部が改正されました。

道路区域、河川区域の占用料額の算出方法を変更

農地法の一部改正により、標準小作料制度等が廃止になったことから、道路区域、河川区域における占用料の額の算出方法を変更する必要があります。厚真町道路路占用料徴収条例と厚真町普通河川及び準用河川に関する占用料等徴収条例の一部が改正されました。

同意

情報公開・個人情報保護審査会委員に5人を任命

- 平成22年3月31日で任期満了となる厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員として5人の方々に任命することが同意されました。
- 秋永 徹さん（富里 54歳）
 - 河口富士雄さん（錦町 70歳）
 - 伊藤 純二さん（朝日 57歳）
 - 西田 敏之さん（苫小牧市63歳）
 - 池田 明美さん（厚和 40歳）

報告

各常任委員会から調査事項など報告

- 総務文教常任委員会（渡部孝樹委員長）
 - ◆ 開催日 1月14日
 - 〔現地調査〕①臨海施設ゾーンの状況
 - 〔事務調査〕①臨海施設ゾーン活性化事業について
 - ◆ 開催日 1月21日
 - 〔現地調査〕①青少年センター展示室の活用状況
 - ②スタードーム人工芝の砂ぼこり状況
 - 〔事務調査〕

「審議された内容」

番号	件名
同意1	厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命
議案1	平成22年度厚真町一般会計予算
2	国民健康保険事業特別会計予算
3	老人保健特別会計予算
4	後期高齢者医療特別会計予算
5	介護保険事業特別会計予算
6	簡易水道事業特別会計予算
7	公共下水道事業特別会計予算
8	平成21年度厚真町一般会計補正予算《第12号》
9	国民健康保険事業特別会計補正予算《第5号》
10	老人保健特別会計補正予算《第3号》
11	後期高齢者医療特別会計補正予算《第2号》
12	介護保険事業特別会計補正予算《第6号》
13	補正予算《第3号》「介護サービス事業勘定補正予算《第6号》」
14	平成21年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算《第6号》
15	公共下水道事業特別会計補正予算《第5号》
16	厚真町石油貯蔵施設立地対策等基金条例の制定
17	「スポーツ施設設置条例の一部改正
18	野営場設置条例の一部改正
19	高齢者生活福祉センター条例の一部改正
20	厚南老人デイサービスセンター設置条例の一部改正
21	厚真町高齢者グループホーム条例の一部改正
22	「厚真町高齢者グループホーム（厚南老人デイサービスセンター）」
23	指定管理者の指定（厚真町高齢者生活福祉センター）
24	「普通河川及び準用河川に関する占用料等徴収条例の一部改正
25	「町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
26	「単身者住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
27	「特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
28	「北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の一部変更
29	「市町村職員退職手当組合規約の一部変更
30	「市町村総合事務組合規約の一部変更
31	「市町村職員退職手当組合規約の一部変更
32	「所管事務調査報告（各常任委員会）
報告1	現金出納例月検査の結果報告
意見書案1	「ヒロシマ・ナガサキ議定書」のNPT再検討会議での採択に向けた取り組みを求める意見書

①青少年センター展示室の活用状況について

②スタードーム人工芝の砂ぼこり防止方法について

③富野、軽舞小学校の閉校後の跡地利用について（教育委員会との意見交換

④NPO法人ゆうあいネットあつまの設立内容について

■ 産業建設常任委員会（今村昭一委員長）

◆ 開催日 1月28日

〔現地調査〕

①京町2号線の状況

②本郷公営住宅（5号棟）建設状況

平成二十二年三月三十一日付け、「懲戒免職」処分

左記当事者の処分

行政報告 町長 職員の不祥事について

昨日（3月8日）の報道にもありました職員の不祥事について、ご報告いたします。

本町の職員による町職員労働組合の積立金の着服事件があり、内容は、職員労働組合の救援積立金特別会計の会計担当をしていた、30歳の男性職員が、147万400円を私的に流用し遊興費に充てていたという事実が発覚いたしました。

職員労働組合では、同組合員（職員）を除名処分するとともに全額の返済請求を行っております。

職員労働組合会計の不祥事とは言え、町職員がこのような不祥事を引き起こしましたことは、誠に遺憾であり、町民の皆様並びに町議会議員の皆様にご心より深くお詫び申し上げます。

本年、1月にも同様の不祥事が発生したところであり痛恨の極みでございます。

二度とこのような不祥事を引き起こさないものと職員一同と固く誓った矢先の事件であります。

町といたしましては、当該職員が労働組合に対する損害額の弁済が終了し、事件の全体像が確定した後、直ちに当該職員の処分について必要な手続きを進め、早期に処分決定する考えであります。

現段階では、経過報告となりますが、処分が決まりましたら、あらためて公表してまいります。

誠に申し訳ございませんでした。心より深くお詫び申し上げます。